



令和5年度 戸田市立新曽小学校 グランドデザイン

【めざす学校像】

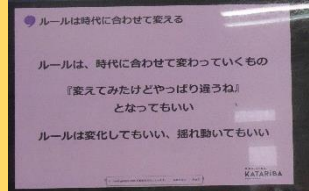
やる気と優しさが響き合い、地域とともに、共生社会で活躍できる人材を育成する学校

【学校教育目標】

夢をえがき 計画を立て 行動する 児童の育成

【めざす児童像】

- ・ になりたい自分のイメージをゴールに設定することができる
- ・ 自分のよさや可能性を認識することができる
- ・ 自分で決めたことをやり抜くことができる
- ・ 自分の考えをもつことができる
- ・ いろいろな人の考えを理解することができる
- ・ 互いの考えを尊重しながら話し合うことができる
- ・ 多様な考えを組み合わせ、新しい考えを創ることができる
- ・ みんなの納得解を、あきらめずに創り出すことができる



セサミの授業は
*答えは一つではない
*考えて話すことが勉強

大切なルール 1
NOは言わない

大切なルール 2
ハート♡トークで
友だちの考えを
たくさん聞こう

大切なルール 3
伝えよう 理由とともに
思いついたこと
考えたこと

令和5年度の重点取組

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの創造
- ・ 誰一人取り残されない学びの保障
- ・ よさや違いを認め合う人間関係づくり
- ・ 夢と感動を描ける機会づくり
- ・ 安心感のある学級づくり
- ・ 安全できれいな学校づくり

- ・ 授業が楽しいと回答した4～6年生児童の割合 (R4年度第2回調査)
国語→68.8%(R3調査比+0.7ポイント)
社会→77.5%(R3調査比+4.8ポイント)
算数→73.7%(R3調査比+6.4ポイント)
理科→81.4%(R3調査比+8.9ポイント)
- ・ 「自分にはよいところがあると思う」と回答した6年生児童の割合
→74.0%(R3調査比+6.2ポイント)
- ・ 「将来の夢や目標がある」と回答した6年生児童の割合
→69.0%(R3調査比-9.7ポイント)

学校教育目標具現化のための4 + 1

カリキュラム・
マネジメント

- ・ 「授業が楽しい」と感じる児童の割合90%以上
- ・ 「授業がわかる」と感じる児童の割合90%以上
- ・ 授業がわからない、楽しくない児童の人数0

セルフ
エスティーム

- ・ 主体性があり、自己肯定感の高い児童の育成

ヘルス
エデュケーション

- ・ 運動好きに肯定的な児童の割合90%以上、嫌いな児童の割合2%未満
- ・ 掃除がきちんとできる児童の割合90%以上
- ・ 自分の身を守るための適切な行動ができる児童の割合100%

デジタルトランス
フォーメーション

- ・ 学びのデジタル化を推進し、教職員・児童ともにデジタルスキルを定着
- ・ デジタル・シチズンシップ教育に関する教員の理解度80%以上

E B P Mチーム

- ・ 各種データの利活用の推進
- ・ データに基づいた教育活動のビルド&スクラップの推進